

伴東小学校 第6学年図工科 シラバス

目 標

- (1) 創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。
- (2) 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにする。
- (3) 親しみのある作品などから、よさや美しさを感じ取るとともに、それらを大切にできるようにする。

6年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い
4	墨から感じる形や色	2～4	●さまざまな方法を試しながら、墨と和紙で絵に表す。
5	心にかかひ夢の世界	4～8	●自分の心と対話し、自由に想像を広げて絵に表す。
6			
7	表し方をくふうして	4～8	●視点や表現方法を工夫して、大切に思う風景を絵に表す。
9	表現にこめた思い	1～2	●作者が作品にこめた思いを想像したり、調べたりしてかん賞する。
10	ドリームプラン/こんな町に	4～8	●夢や願いを伝えるための方法をプランとして作成し、わかりやすくしょうかいする。
11			
12	板から何が	8～ 10	●板材の木取りや接合の方法を工夫して、生活の中で長く使えるものをつくる。
1	取りだした形 (卒業制作)	8～ 10	●材料をけすったりみかいたりして、立体として美しさや楽しさがある形をつくる。
2			
3			

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

造形への関心・意欲・態度

授業での態度や発言、準備状況、活動に取り組む様子などから評価します。

発想や構想の能力

作品のできる過程や活動の姿から見とり評価します。

創造的な技能

自分なりの作品をつくりだす力や、持てる力を総合的に発揮する様子を作品から評価します。

鑑賞の能力

作品の良さを感じ取る力を、作品に向かう姿勢や発言、表現に生かそうとする姿から評価します。